



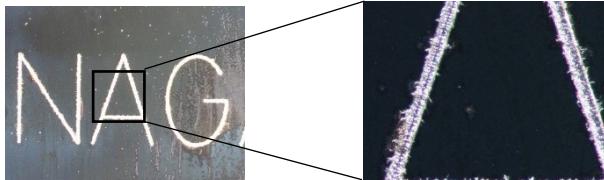
新しいめっきマスキング手法の開発

有機溶媒を使わない環境にやさしいめっきマスキング手法

技術分野分類 5402：高分子・繊維材料

技術キーワード 高分子機能材料

産業分類 E-24：その他の金属表面処理業

内 容	概要	絶縁材に部分めっきを行う際の新たなマスキング手法。水溶性ポリマーを被めっき品にコーティングし、レーザーでめっきする箇所のマスキング剤を除去した後に無電解めっきすることで、部分めっきを行う。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	一般的な部分めっきのマスキング剤は、基材に塗布後部分的に硬化させ、めっき後に硬化部を有機溶媒で除去する必要がある。開発したマスキング剤は、ベースに「寒天」を使用しているため、コーティング後にお湯で除去することができ、有機溶媒が不要な環境にやさしいマスキング手法である。
	本技術の有用性	本マスキング剤は微小部への部分めっきや微細配線パターンも作製でき、従来法との置き換えが期待できる。また、立体物へのマスキングも可能であるため、三次元構造物への部分めっきにも利用できる。
関連情報 (図・表・写真等)		 <p>ABS樹脂への新規マスキング剤を用いた部分銅めっき</p>
適用可能製品		絶縁材（樹脂、セラミックス等）への部分めっき（プリント配線板、セラミックス配線基板）
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	飯島和貴子 長野県工業技術総合センター 精密・電子・航空技術部門 化学部 技師
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	長野県工業技術総合センター 技術連携部門 026-268-0602 / 026-291-6243 gijuren@pref.nagano.lg.jp

■知的財産 特許出願中

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2023年2月13日